

安 全 情 報

No 23 / 2016

ベネズエラ海外安全情報（危険情報）の改正について

6月10日、ベネズエラについての海外安全情報（危険情報）を改正し、アラグア州、グアリコ州、アンソアテギ州の危険レベルを「レベル1」から「レベル2」に引き上げました。在留邦人の皆様には、下記情報を参照頂くとともに、海外安全ホームページを確認頂き、安全対策に努めて頂きますようお願いいたします。

記

1 危険情報

●アラグア州，グアリコ州，アンソアテギ州

：「レベル2：不要不急の渡航は止めてください。」（引き上げ）

●ミランダ州，スリア州，カラボボ州，タチラ州

：「レベル2：不要不急の渡航は止めてください。」（継続）

●カラカス首都圏（リベルタドール市（カラカス首都区），スクレ市，チャカオ市，バルータ市，エル・アティージョ市）

：「レベル2：不要不急の渡航は止めてください。」（継続）

●マイケティア国際空港（シモン・ボリバル国際空港）周辺地域及びコロンビアとの国境地帯（スリア州，タチラ州，アプレ州，アマソナス州）

：「レベル2：不要不急の渡航は止めてください。」（継続）

●上記以外の地域

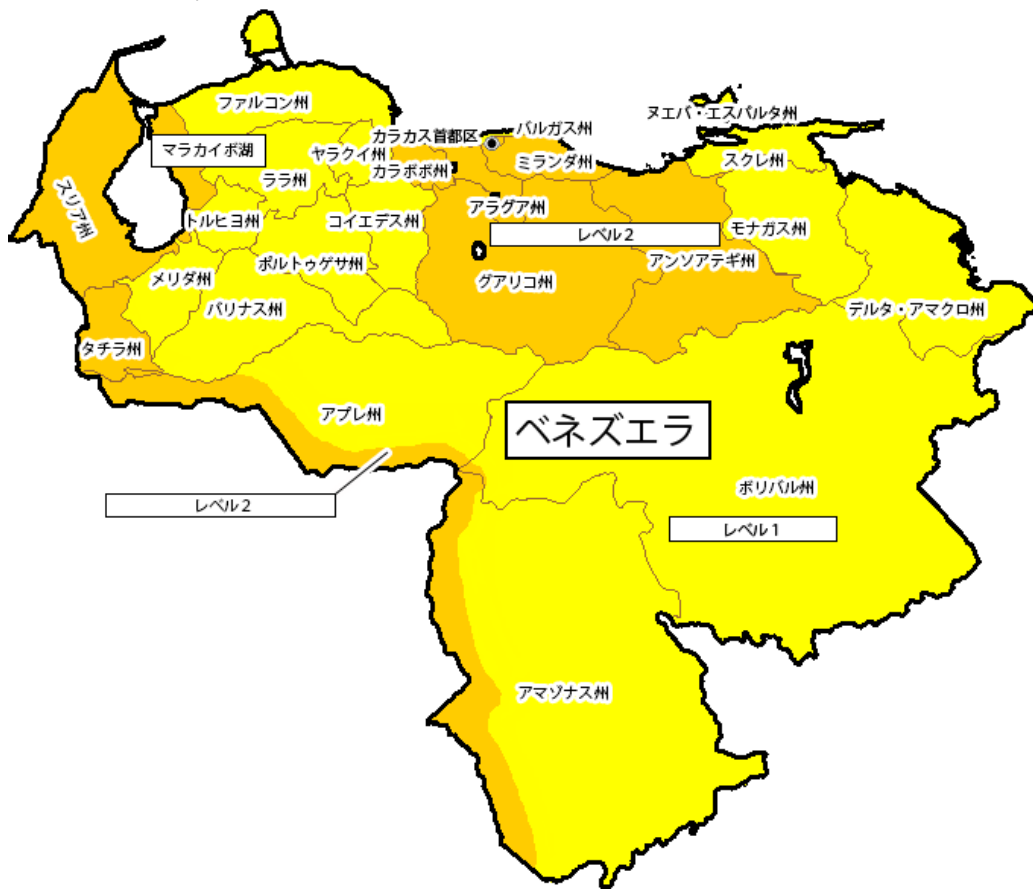
：「レベル1：十分注意してください。」（継続）

2. アラグア州，グアリコ州，アンソアテギ州

：「レベル2：不要不急の渡航は止めてください。」（引き上げ）

グアリコ州，アラグア州，アンソアテギ州では，2016年に入り，略奪事件・未遂事件が多発しており，国家警備軍（GNB）等が出動する事態となっています。5月には，アラグア州マラカイ市，グアリコ州サン・ファン・デ・ロス・モロス市，アンソアテギ州バルセロナ市，フェルト・ラ・クルス市で連続して略奪事件・未遂事件が発生し，各市の商店等に被害が発生しました。また，これらの州では，3月頃から食糧不足が顕著になり，店頭からは，基礎食料品であるパン，米，パスタ等が並ばなくなったほか，計画停電の影響でスーパーや飲食店が閉店し，インターネットも繋がりにくくなるなど，市民生活に深刻な影響を与えています。市民の不満は，これまでになく高まっており，小さな衝突が暴動へと発展しています。つきましては，これらの地域の危険情報を「レベル2：不要不急の渡航は止めてください。」に引き

上げます。渡航する場合には特別な注意を払うとともに十分な安全対策をとってください。



- 「レベル1：十分注意して下さい。」（その国・地域への渡航，滞在に当たって危険を避けて頂くため特別な注意が必要です。）

- 「レベル2：不要不急の渡航は止めて下さい。」（その国・地域への不要不急の渡航は止めて下さい。渡航する場合には，特別な注意を払うとともに，十分な安全対策をとって下さい。）

- 「レベル3：渡航は止めて下さい。（渡航中止勧告）」（その国・地域への渡航は，どのような目的であれ止めて下さい。場合によっては，現地に滞在する日本人の方々に対して退避の可能性や準備を促すメッセージを含むことがあります。）

- 「レベル4：退避して下さい。渡航は止めて下さい（退避勧告）」（その国・地域に滞在している方は滞在地から，安全な国・地域へ退避して下さい。この状況では，当然のことながら，どのような目的であれ，新たな渡航は止めて下さい。）